

平成14年(ワ)第22416号 謝罪広告等請求事件

原告 大草 一男 外1名

被告 朝報 恩社 外4名

陳述書

平成17年2月22日

東京地方裁判所

第41民事部合議1係 御 中

東京都豊島区

北 林 芳 典



(略語)

福田政→証人福田

原告妙観講→妙観講

原告大草一男→大草

訴外 X → X

訴外小川只道→小川

被告渡邊茂夫→渡邊

①東京地裁平成9年(ワ)第12606号(原告X・被告日蓮正宗、小川只道、大草一男、渡邊茂夫、朝帝国リサーチ)

②東京地裁平成10年(ワ)第20011号(原告X・被告大石寺、埋境坊)

③東京地裁平成11年(ワ)第29115号(原告X・被告阿部日顕)

④東京高裁平成14年（ホ）第771号〔控訴人 X ・被控訴人日蓮正宗外7名〕

→ X 裁判

東京地裁平成11年（ワ）28206号→〔原告 Y ・被告大石寺、阿部日顕、小川只道、大草一男、俳帝国リサーチ〕、東京高裁平成15年（ホ）第3253号〔控訴人 Y ・被控訴人大石寺外4名〕→ Y
訴外辻栄三郎→辻

<目 次>

第1	証人福田と妙観講が「交渉」をしていた事実.....	4
1	証人福田は妙観講との「交渉」を証言した.....	4
2	「交渉」という言葉の意味するもの.....	6
第2	俳帝国リサーチと渡邊および妙観講との「交渉」の時期を、それぞれ「A期」「B期」に分け、定義する.....	11
1	「A期」「B期」の定義.....	11
2	検証の手順.....	12
第3	B1期（伏在期 平成4年2月末～平成7年夏まで）.....	13
1	「B1期」における主な出来事.....	13
第4	B2期（隠蔽工作期 平成7年秋～平成9年5月まで）.....	17
1	証人福田が日蓮正宗の準機関紙「慧妙」の取材に応えたのは、共謀して事件を隠蔽するため.....	17
第5	B3期（訴訟対策期 平成9年6月～現在まで）.....	24
1	証人福田と妙観講の「交渉」継続によって、どのような変遷があったか.....	24
2	「交渉」継続の結果、証人福田が隠そうとした事実.....	39
3	本件裁判は電話盗聴事件の湮滅行為そのもの.....	40
4	証人福田と妙観講が裁判にあたって事前打ち合せをし、証人福田が渡邊の活	

勸停止処分について知り得たという事実.....	41
5 証人福田が渡邊が真の資金提供者より金を「くすねる」と考えていた事実と証言の変遷.....	44
6 証人福田が妙観講と同調して、渡邊に対する人格攻撃をなした事実.....	46
7 証人福田と妙観講が「交渉」したことによって作出されたと思われる証拠.....	47
8 朝日帝国リサーチの X 裁判への対応をみれば、電話盗聴の共謀者が浮かび上がる.....	50
9 渡邊に対する日蓮正宗の信徒除名処分の過程をみれば、日蓮正宗が一連の電話盗聴を了知していることがうかがえる.....	58
10 自らの講中より、高僧に対する電話盗聴犯を出しながら、日蓮正宗において「大講頭」に叙せられた大草と、妙観講の指導教師でありながら責任を問われなかった小川.....	62

そうすると、この平成二年の九月ごろが初めてという。

はい。

このときに名刺を交換したということ言われてますが。

ええ、そのときに名刺を差し上げたと思います。

それから、実際にこの渡辺さんとの接触が中心だったと思うんですけど、渡辺さんのさっきのお話ですと、何か背景があるような感じのお話もあるんですけど、あなた自身は、渡辺さんと話している間に、そういうことは勘づかれたんですか、それとも実際に背景があるというふうにお考えになったんですか。

私は職業柄、非常に好奇心がおうせいな人間ですけども、事依頼に関してではせんさくしないという習性を持っていますから。

そうすると、渡辺氏と交渉しているときには、背景とかそういうことを関係なしに、渡辺個人であるということだけで話をしているわけですね。

はい。

実際に大草とかかわっている妙観講と、あなたが接触したことありますか。

それは、接触と言いますと、どういう。

平成二年の九月以前はないですね。

はい。

以後もありませんか。

以後はあの――。

例えば妙観講の本部へ行かれたことはありますか。

分かりません。

そうすると、妙観講とそういう形での交渉をしたことは一切ないですね。

いや、現在はございます。

現在じゃなくて、要するに渡辺さんとの関係がずっと続いている間。

ございません。

もちろんそうすると、大草氏とも直接に話し合ったり、盗聴事件というか、いろ

いろな事件にかかわりのことない（原文ママ）話合いをしたことはないですか。

ありません。

平成三年の時点で、渡辺氏はその妙親講から処分を受けているんですけど、こういうことは聞いたことがありますか。

後日になって聞きました。

その当時はそういうことは。

聞いた記憶はありません。

本人からもだれからも聞いたことはない。

はい。

そうすると、ずっと渡辺は個人としての交渉だけであって、その背景でどういうことかあったかというようなことは、あんまり知識はなかったわけですね。

はい。

ないままずっと続けていた。

はい。

さっきの顧問契約のことも問題になるんですけど、顧問契約をしたのも、これは渡辺氏と何か喫茶店で話し合って、そこで署名したということ言われてますが、そのときに何かそういう関係のことは話はなかったんですか、渡辺から。

いいえ、ありません。

いやこれは実は私なんだけど、背景があるんだとか。

いいえ、そんなことはありません。

そういうことは一切なかった。

はい。

そうすると、全くその時点でも、顧問契約は、渡辺とするんだというふうに理解していたわけですね。

はい。

これは、要するにそれよりも以前に渡辺といろいろな交渉があったから、そこで、

